

平成23年度
公開シンポジウム

気候大変動の 時代に生きる

自然との共生の知恵を求めて

参加
無料

プログラム

第1部

司会 西岡 秀三（文部科学省技術参与・プログラム統括）

革新プログラムと今回のシンポジウムについて

松野 太郎（文部科学省技術参与・プログラム統括/海洋研究開発機構）

【講演】

■ 300年後へのシナリオの選択・避けられない30年後の気候変化

時岡 達志（海洋研究開発機構） 木本 昌秀（東京大学大気海洋研究所）

■ 将来の豪雨・台風とそのもたらす災害は？

鬼頭 昭雄（気象庁気象研究所） 中北 英一（京都大学防災研究所）

第2部【パネルディスカッション】

モデレーター 住 明正（東京大学サステイナビリティ学連携研究機構）

テーマ 気候シミュレーションから見えてくるリスクへの対応

パネラー 江守 正多（国立環境研究所） 西岡 秀三（プログラム統括）
三村 信男（茨城大学） 安井 至（製品評価技術基盤機構）

【お問い合わせ先】 海洋研究開発機構 kakushin_symposium@jamstec.go.jp

TEL : 045-778-5700 / FAX : 045-778-5497 *原則、インターネットからの事前登録となります。

事前登録 <http://www.jamstec.go.jp/kakushin21/jp/symposium2011>

平成23年度 公開シンポジウム

気候大変動の時代に生きる —自然との共生の知恵を求めて



日時 平成23年8月22日(月)

13:30~17:00 (開場13:00)

場所 一橋記念講堂

東京都千代田区一ツ橋2-1-2
学術総合センター内

定員 500名 (事前の予約が必要です)

主催 海洋研究開発機構

事前登録

<http://www.jamstec.go.jp/kakushin21/jp/symposium2011>